

# 海舟だより 第8号

来館者3万人突破しました!

## ■企画展 慕われた海舟翁

一水盤と古文書から見えるもの一

2020年12月11日(金)

—2021年3月14日(日)

水盤の奉納に関する資料や、咸臨丸で海舟と共に渡米した木村芥舟が海舟の別荘洗足軒で作った漢詩など大田区ならではの資料もご覧いただけます。詳細は裏面へ。

洗足池



川瀬巴水「洗足池乃残雪」昭和二六年作/1951年

## ■Newグッズ

海舟も使っていたかも?!

江戸時代、銭湯が庶民でも楽しめるようになり、普及した風呂敷。海舟も入浴を好んだと伝わります。この度、航海用具等をモチーフにしたオリジナル風呂敷が仲間入り!「包む」だけでなく用途は盛りだくさん!ぜひ、お手に取ってご覧ください。

(12月中旬販売予定)

## とひもしつ とはれもしつつ此ころは 老も若きも梅をこそめづれ

常に世論を見守り、世の中の在り方について考えていた海舟は、多くの人々からしばしば相談をもちかけられました。

「問ひもしつ、問はれもしつつ」の一節はそのような海舟の様子を想起させます。

海舟はこの詩を通し、「何があっても今一度立ち止まって、梅を愛でるように心の余裕を忘れてはならない」、

と人々に伝えたかったのかもしれませんが。今の世の中でも通じるものがあるのではないのでしょうか。

洗足池では毎年紅白の梅が咲き誇り、良い香りを漂わせます。海舟の墓参と梅見の際には、ぜひ当館にもお立ち寄りください。

## 勝海舟基金への寄附募集

募集開始の平成30年8月から令和元年度末まで累計698件 45,095,654円のご寄附をいただき、資料の購入や修復に活用させていただいています。

より魅力的な記念館として運営し続けられるよう、勝海舟基金への寄附は現在も募集中です。

引き続きのご支援・ご協力のほど心よりお願い申し上げます。

※ふるさと納税制度をご利用いただけます。

## 資料の修復例

収蔵資料の多くは、江戸時代末期から明治時代のものであり、中には劣化の激しいものもあります。

資料は弱くなった部分から劣化が進行することから、歴史的な資料を後世に残していくために修復は不可欠です。

皆様からのご寄附を活用し、令和元年度には、68点の資料を修復いたしました。

修復前



修復後



「嘉永六年・嘉永七年亜墨利渡来御書付御達書兼絵図面」

嘉永6(1853)年6月及び翌年正月のペリー来航時に、幕府が出した公文書の写しや、彩色の絵図等が収録された冊子です。このページには、ペリー提督の肖像が描かれています。

この冊子は元々虫食いがあり、そのままにしておくこと開帳の度に損傷が拡大する恐れがあるため、修復を行いました。また、折れやシワ、汚れを軽減する処置も行いました。

## 返礼品

	寄附金	特典内容	
		大田区民以外のみなさま・法人の方	大田区民(個人)のみなさま
A	3千円以上	・大田区立勝海舟記念館ご招待券	————
B	1万円以上	・年間パスポート ・扇子(非売品)※1	————
C	10万円以上	・寄附者名を銘板に掲載(任意) ・年間パスポート ・扇子(非売品)※1	・寄附者名を銘板に掲載(任意)

※1 1万円以上のご寄附を複数回お寄せ頂いた方の記念品は、ミュージアムグッズも選択できるようになりました。該当者には別途ご案内させていただきます。

## 申込み方法

インターネットによるクレジット決済・郵便局の払込取扱票等、詳しくは大田区ホームページをご覧ください。



大田区HP

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンテンツの利用制限を行っています。詳しくは、区ホームページや公式ツイッターをご覧ください。



公式ツイッター

発行：大田区立勝海舟記念館  
令和2年12月発行



# 勝海舟記念館企画展

## 慕われた海舟翁

—水盤と古文書から見えるもの—

常設展

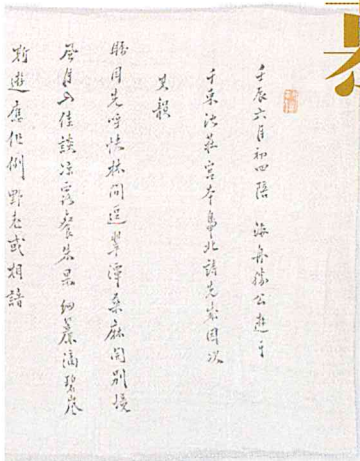
息子・小鹿関係資料  
初公開!

2020.12.11 金

▶2021.3.14 日



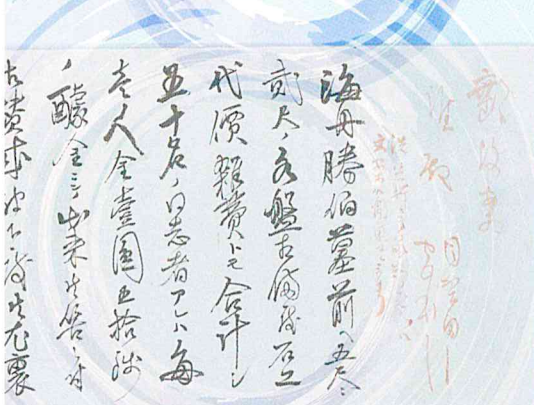
晩年の勝海舟肖像写真



「洗足軒漢詩 木村芥舟作詩」



「記(水盤設置二付寄付金依頼者名簿)」



「水盤設置願」

多くの人びとが亡き海舟に捧げた海舟墓前の“水盤”。  
本展では、水盤の奉納に関わった人びとに関する資料を通し、  
晩年の海舟との関係について紹介します。



## 大田区立 勝海舟記念館

Ota City Katsu Kaishu Memorial Museum

■開館時間 午前10時～午後6時

※月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始を除く

12月7日(月)～10日(木)は展示替えのため休館

■入館料 一般300円、小中学生100円(各種割引有り)

■所在地 東京都大田区南千束2-3-1

■電話 03-6425-7608

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部コンテンツの利用制限や、  
人数制限をしております。詳しくは、区ホームページをご覧ください。

